



対馬市選抜チーム「日新館」

全日本少年剣道錬成大会に 長崎県代表として出場

7月30日、東京で開催された第43回全日本少年剣道錬成大会に長崎県代表として出場し、対馬市選抜「日新館チーム」（木寺肇監督）が、初出場ながら中学団体の部で上位に入賞しました。

武道の聖地、日本武道館で行われた本大会は、各県の予選を勝ち抜いた473チームが参加。16パートに分かれトーナメント戦を行い、群馬修道



館（群馬県）雙柳館玉姓道場（岐阜県）建武館（愛媛県）に勝ち、パートの準決勝に進出。京都府代表の京都弘道館に惜しくも敗れましたが、パート3位に入賞、大舞台で堂々と力を発揮しました。

主将の田崎裕介君（厳原中3年）は、「武道館という夢の舞台で自分らしい剣道をする事ができました。本当に剣道を続けてきてよかった。これからも周囲の皆さんや仲間への感謝の気持ちを忘れず、大好きな剣道を続けていきたいです」と語ってくれました。

隠れた対馬の名所を巡る



鋸割岩（のこわきいわ）

海から見る鋸割岩

美津島町の黒瀬浦の入口に、鋸割岩という対馬の人もあまり知らない断崖絶壁があります。

この絶壁は、名前のとおり鋸で割ったような形をしている岩で、水面からの高さが40mを超えていることにビックリですが、もっと驚くのは、岩の直下の水深も40mあるということです。

対岸の山には、1300年ほど前に築かれた朝鮮式山城（金田城）の跡があり、地元の人はこの山を「城山」という愛称で呼んでいます。

この城山からも鋸割岩を望むこ



城山から眺める鋸割岩

ともできますが、やはり、海から見上げる方が迫力満点。

今の時期は、シーカヤックで穏やかな浅茅湾の波に揺られ、壮大な絶壁を見上げると、思わず日常生活を忘れてしまつくりの神秘に、包まれるでしょう。

ぜひ一度、家族や友達と一緒に体験してみたいかがでしょうか。

対馬市役所観光物産推進本部

0920(53)6111

FAX 0920(52)1585

メールアドレス

asightseeing@city tsushima.jp